

次期「彦根市子ども・若者プラン」策定に係るニーズ調査 (小学生児童用)

調査ご協力のお願い

みなさまには、日頃より市政各般にご理解とご協力をたまわり、誠にありがとうございます。

彦根市では、安心して子どもを生み育てることのできるまちをめざして、平成27年3月に「彦根市子ども・若者プラン」を策定しました。この計画に基づき、子ども・若者の健やかな成長と自立を応援するため、子育て支援、子ども・若者支援に係る各施策・取組を進めているところです。

このたび、計画の見直しにあたり、子育てに関する実態や子どもたちの生活実態、市民のみなさまのご意見などを把握するために、『次期「彦根市子ども・若者プラン」策定に係るニーズ調査』を実施します。

この調査は、これからの事業計画策定の基礎資料となる大変重要なものですので、ご多忙のこととは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成30年12月

彦根市長 大久保 貴

【ご記入にあたってのお願い】

- アンケートには、**お子さんの保護者の方**がご記入ください。特にことわりのある場合以外は、**封筒のあて名のお子さん**のことについてご記入ください。
- ご回答は、選択肢に○をつけてお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合がございます。
- 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なりますので注意書きに従ってください。また「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
- 数字で時間（時刻）をご記入いただく場合は、**24時間制**（例：午後6時→18時）でご記入ください。
- 設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、**ことわり書きや矢印に従って**ご回答ください。特にことわりのない場合は次の設問にお進みください。
- ご記入が済みましたら、同封の**返信用封筒に入れて12月28日(金)まで**にご投函ください。
- この調査は、小学生のお子さんを無作為に1,000人抽出し、ご協力をお願いするものです。ご回答いただいた調査内容は、本市の子ども・子育て支援施策の検討にのみ利用させていただき、回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他にもれたり、他の目的に利用されたりすることはございません。
- ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

【お問い合わせ先】 彦根市子ども未来部 子ども・若者課
TEL : 0749-49-2251 FAX : 0749-26-1768
(平日 8:30~17:15)



お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの小学校区はどちらですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | | | | |
|--------|--------|---------|---------|---------|-----------|
| 1. 城東 | 2. 城西 | 3. 城南 | 4. 平田 | 5. 城北 | 6. 佐和山 |
| 7. 旭森 | 8. 城陽 | 9. 若葉 | 10. 金城 | 11. 鳥居本 | 12. 河瀬 |
| 13. 亀山 | 14. 高宮 | 15. 稲枝東 | 16. 稲枝西 | 17. 稲枝北 | 18. わからない |

封筒のあて名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 お子さんの生年月月をご記入ください。() 内に数字でご記入ください。

平成 () 年 () 月生まれ

問3 お子さんのきょうだいは、お子さんを含め何人いらっしゃいますか。人数を () 内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

きょうだい数 () 人 末子の生年月月 平成 () 年 () 月生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父親 2. 母親 3. その他 ()

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない 3. その他 ()

問6 お子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母ともに 2. 父親 3. 母親 4. 祖父母 5. その他 ()



放課後や普段の過ごし方についてうかがいます。

問7 お子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を（ ）内に数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時 のように24時間制でご記入ください。

※「放課後児童クラブ」…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。

※「ファミリー・サポート・センター」…子育てなどの援助をしてほしい人（依頼会員）と援助できる人（提供会員）が会員登録をして、援助を行う事業です。

これらの事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週（ ）日くらい
4. 児童館・子どもセンター	週（ ）日くらい
5. 放課後児童クラブ〔学童保育〕	週（ ）日くらい → 下校時から（ ）時まで
6. ファミリー・サポート・センター	週（ ）日くらい
7. その他（公民館、公園など）	週（ ）日くらい

問8 お子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を（ ）内に数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）18時 のように24時間制でご記入ください。

1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週（ ）日くらい
4. 児童館・子どもセンター	週（ ）日くらい
5. 放課後児童クラブ〔学童保育〕	週（ ）日くらい → 下校時から（ ）時まで
6. ファミリー・サポート・センター	週（ ）日くらい
7. その他（公民館、公園など）	週（ ）日くらい

問9 問7または問8で「5. 放課後児童クラブ(学童保育)」に○をつけた方にうかがいます。

お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。

事業の利用には、一定の利用料がかかります。(1)(2)それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、()内に(例)9時~18時のように24時間制でご記入ください。

(1) 土曜日

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい 3. 利用する必要はない	} ⇒	利用したい時間帯 ()時から()時まで
--	-----	--------------------------

(2) 日曜・祝日 ※現在彦根市では実施していません。

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい 3. 利用する必要はない	} ⇒	利用したい時間帯 ()時から()時まで
--	-----	--------------------------

問10 **すべての方にうかがいます。** お子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、()内に(例)9時~18時のように24時間制でご記入ください。

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい 3. 利用する必要はない	} ⇒	利用したい時間帯 ()時から()時まで
--	-----	--------------------------

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問11 お子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか(緊急時を除く)。お子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 父母ともに	2. 父親	3. 母親	4. 祖父母	5. 小学校
6. 放課後児童クラブ 7. その他()				

問12 お子さんの子育て(教育を含む)に、影響すると思われる環境すべてに○を付けてください。

1. 家庭	2. 地域	3. 小学校	4. 放課後児童クラブ
5. その他()			

問13 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	} ⇒	問13-1へ
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	} ⇒	問13-2へ
5. いずれもない	⇒	問14へ

問13-1 **問13で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。**祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる 2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である 3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある 6. その他 () |
|---|

⇒ 問14へ

問13-2 **問13で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。**友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる 2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である 3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある 6. その他 () |
|---|

問14 お子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-------------------|--------------|
| 1. いる/ある ⇒ 問14-1へ | 2. ない ⇒ 問15へ |
|-------------------|--------------|

問14-1 **問14で「1. いる/ある」に○をつけた方にうかがいます。**お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|--|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 配偶者 3. 親戚 5. 近所の人 7. 小学校 9. 地域子育て支援センター
(子どもセンター・ピバシティ彦根・東山児童館) 11. 福祉センター(子ども・若者課) 13. 子ども・若者総合相談センター 15. くすのきセンター(健康推進課) 17. 子ども家庭相談センター(児童相談所) 19. 民生委員・児童委員 21. 医師 23. その他 () | <ol style="list-style-type: none"> 2. 父母(子どもの祖父母) 4. 友人・知人 6. 子育て中の仲間 8. 保育所、幼稚園、認定こども園 10. 福祉センター(家庭児童相談室・子育て支援課) 12. 福祉センター(幼児課) 14. 発達支援センター
(旧子ども療育センターおよび発達支援室) 16. ファミリー・サポート・センター 18. 子育てホットライン 20. 教育相談 22. 教育委員会 |
|--|--|

問15 お子さんは、地域活動やグループ活動などに参加されたことがありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| 1. 参加したことがある ⇒ 問15-1へ | 2. 参加したことはない ⇒ 問16へ |
|-----------------------|---------------------|

問15-1 問15で「1. 参加したことがある」に○をつけた方にうかがいます。参加したことがある活動は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. スポーツ活動	2. 文化・音楽活動
3. キャンプ等の野外活動	4. 高齢者訪問等の社会福祉活動
5. 国際交流活動	6. 子ども会など青少年団体活動 (ボーイスカウト・ガールスカウト等)
7. リサイクル活動等の環境分野での社会貢献活動	8. 農業や商工業などの体験活動
9. 地元自治会での活動	10. その他 ()

問 16 今後、参加させたいと思われる活動はありますか。また、それは何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. スポーツ活動	2. 文化・音楽活動
3. キャンプ等の野外活動	4. 高齢者訪問等の社会福祉活動
5. 国際交流活動	6. 子ども会など青少年団体活動 (ボーイスカウト・ガールスカウト等)
7. リサイクル活動等の環境分野での社会貢献活動	8. 農業や商工業などの体験活動
9. 地元自治会での活動	10. その他 ()
11. 今後参加させたい活動は、特になし	

問 17 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。



あて名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問18 お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 父親【母子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、 育休・介護休業中ではない	⇒ (1) -1へ
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、 育休・介護休業中である	
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、 育休・介護休業中ではない	
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、 育休・介護休業中である	
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	⇒ 問20へ
6. これまで就労したことがない	

(1) -1 (1) で「1」～「4」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が、一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（（ ）内に数字でご記入ください。）

1週当たり（ ）日	1日当たり（ ）時間
-----------	------------

(1) -2 (1) で「1」～「4」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず（例）8時～18時のように、24時間制でお答えください。（（ ）内に数字でご記入ください。）

家を出る時間（ ）時	帰宅時間（ ）時
------------	----------

(2) 母親【父子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、 産休・育休・介護休業中ではない	⇒ (2) -1へ
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、 産休・育休・介護休業中である	
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、 産休・育休・介護休業中ではない	
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、 産休・育休・介護休業中である	
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	⇒ 問20へ
6. これまで就労したことがない	

(2) -1 (2) で「1」～「4」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（（ ）内に数字でご記入ください。）

1週当たり（ ）日	1日当たり（ ）時間
-----------	------------

(2) -2 (2) で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)8時～18時のように、24時間制でお答えください。()内に数字でご記入ください。)

家を出る時間 () 時	帰宅時間 () 時
--------------	------------

問19 問18の(1)または(2)で「3」「4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問21へお進みください。

フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 父親

<ol style="list-style-type: none"> 1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない 3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望 4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 母親

<ol style="list-style-type: none"> 1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない 3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望 4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問20 問18の(1)または(2)で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問21へお進みください。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する()内には数字をご記入ください。

(1) 父親

<ol style="list-style-type: none"> 1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない) 2. 1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい 3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい →希望する就労形態 	{	<p style="margin: 0;">ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)</p> <p style="margin: 0;">イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)</p> <p style="margin: 0;">→1週当たり()日 1日当たり()時間</p>	}
---	---	--	---

(2) 母親

<ol style="list-style-type: none"> 1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない) 2. 1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい 3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい →希望する就労形態 	{	<p style="margin: 0;">ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)</p> <p style="margin: 0;">イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)</p> <p style="margin: 0;">→1週当たり()日 1日当たり()時間</p>	}
---	---	--	---

問21 彦根市にはひとり親家庭のために次のような制度やサービスがあります。あなたはこれらを知っていますか。それぞれ、「知っている」「知らない」のいずれかに○をつけてください。

事業名及び事業内容	認知度
1. 児童扶養手当 父母の離婚等によりひとり親となった家庭の親等に対して支給される手当	知っている ・ 知らない
2. 日常生活支援事業 一時的に生活援助や保育サービスが必要な場合、生活支援員を派遣し、家事や児童のお世話をします	知っている ・ 知らない
3. 家庭支援事業利用助成 保護者が疾病、仕事等の理由によって、家庭における児童の養育が一時的に困難になった場合に利用する子育て支援事業の経費に対し援助を行います	知っている ・ 知らない
4. 自立支援教育訓練給付金事業 働いた経験がない方等を対象に、県・市があらかじめ指定した職業能力開発講座を受講し、修了された場合、受講料の一部を支給します	知っている ・ 知らない
5. 高等技能訓練促進費事業 看護師などの資格取得を目的とし、養成機関で2年以上のカリキュラムを受講する場合に、受講期間の生活費を支給します	知っている ・ 知らない
6. 母子自立支援プログラム策定事業 就業を希望されている方、自分に向いている仕事が見つからず悩んでいる方の相談に応じ、就労による自立を支援します	知っている ・ 知らない
7. 福祉医療費助成制度 離婚や死別などにより、ひとり親家庭として、児童（18歳到達以後最初の3月31日まで）を養育している親および児童に対して、健康保険で診療を受けた場合における医療費の一部を助成します	知っている ・ 知らない



あて名のお子さんの特別な場合のサービス利用についてうかがいます。

問22 この1年間に、お子さんが病気やケガで学校を休んだことはありますか。

1. あった ⇒ 問22-1へ 2. なかった ⇒ 問23へ

問22-1 お子さんが病気やけがで学校を休んだ場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も()内に数字でご記入ください(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。)

1年間の対処方法	日数
ア. 父親が仕事を休んだ	()日
イ. 母親が仕事を休んだ	()日
ウ. 親族や知人に預けた(同居者を含む)	()日
エ. 子どもだけで留守番をさせた	()日
オ. 就労していない保護者が世話をした	()日
カ. 病児・病後児の保育サービスを利用した	()日
キ. その他()	()日

問22-1で「ア」「イ」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問22-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても()内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前に医師の受診が必要となります。

※彦根市では、概ね10歳未満の児童を対象に、戸賀町(藤野こどもクリニック内)で実施しています。

「病児保育室こあら」保育時間 8:30~18:00(木・土は 8:30~12:30)

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ ()日 ⇒ 問23へ
 2. 利用したいとは思わない ⇒ 問22-3へ

問22-3 問22-2で「2. 利用したいと思わない」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安 2. 事業の質に不安がある
 3. 事業の利便性(立地や利用可能時間日数など)がよくない 4. 利用料がかかる・高い
 5. 利用料がわからない 6. 親が仕事を休んで対応する
 7. その他()

⇒ 問23へ

問22-1で「ウ」から「キ」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問22-4 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、「ウ」から「キ」の日数のうち仕事を休んで看たかった日数についても数字でご記入ください。

1. できれば仕事を休んで看たい ⇒ ()日 ⇒ 問23へ
 2. 休んで看ることは非常に難しい ⇒ 問22-5へ

問22-5 問22-4で「2. 休んで見ることは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|----------------------|---------------|
| 1. 子どもの看護を理由に休みがとれない | 2. 自営業なので休めない |
| 3. 休暇日数が足りないので休めない | 4. 忙しくて休めない |
| 5. その他（ ） | |

問23 この1年間に、保護者の用事などにより、お子さんを泊りがけで預けなければならないことはありましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|---------------------------|-----------|
| 1. あった（預け先がみつからなかった場合を含む） | ⇒ 問23-1 へ |
| 2. なかった | ⇒ 問24 へ |

問23-1 問23で「1」を選ばれた方にうかがいます。この1年間の対処方法とそれぞれの日数は概ね何日ですか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください。

- | | | |
|-----------------------------|------|-----------|
| 1. （同居者を含む）親族・知人に預けた | （ ）泊 | ⇒ 問23-2 へ |
| 2. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した | （ ）泊 | } ⇒ 問24 へ |
| 3. 仕方なく子どもも同行させた | （ ）泊 | |
| 4. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた | （ ）泊 | |
| 5. その他（ ） | （ ）泊 | |

問23-2 問23-1で「1」を選ばれた方にうかがいます。その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|----------|---------------|-------------|
| 1. 非常に困難 | 2. どちらかというと困難 | 3. 特に困難ではない |
|----------|---------------|-------------|



彦根市の子育て支援サービスについてうかがいます。

問 24 彦根市には次のような学習支援・子育て支援サービスがありますが、知っていたり、利用したことはありますか。また、今後利用したいと思いませんか。サービスごとにA、B、Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

		A 知っている	B 利用したことがある	C 今後利用したい
学習支援など	①適応指導教室「オアシス」(教育研究所) 学校に行きたくても行けない小・中学生のために、指導員が子どもと一緒に活動しながら、心の安定や生活への適応力向上を援助し、学校復帰を目指します	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
	②サイエンスプロジェクト(生涯学習課) 子ども向けロボット研究室などを開催し、教育用ロボットのプログラミングなどを通じて、子ども達に科学に対する好奇心や探究心を引き出します	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
	③地域子ども教室(生涯学習課) 地域の公民館、学校等を活用して、地域の大人を指導員として配置し、放課後や週末のスポーツや文化活動などの体験活動や地域住民との交流活動をしています	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
	④青少年立ち直り支援センター「あすくる彦根」(少年センター) 青春のまっただ中であって“道に迷いかけた”“自分を見失いかけた”“自分の居場所が見つけれない”そんな自分から立ち直ろうと頑張っている少年少女たちを支援しています	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
相談窓口など	⑤いじめ相談ホットライン(学校支援室) いじめられて悩んでいる、いじめを見かけたけれど、どうしたらいいか、そんな時教育現場の経験者や臨床心理士が相談に応じます	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
	⑥子育て相談 ～幼児・児童・生徒～(教育研究所) 子育て全般について、幼児・児童・生徒の保護者の相談に応じます	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
	⑦子どもと親の悩みの相談(教育研究所) 悩みを抱える子ども自身や、子育てで悩んでいる保護者や家族からの相談に応じます	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
	⑧虐待相談(子育て支援課・子ども家庭相談センター・虐待ホットライン) 子どもの虐待を疑ったり、発見したときは相談(通告)する窓口です	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
	⑨子ども・若者総合相談センター(子ども・若者課)	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
	⑩子育てガイドブック(子ども・若者課) 彦根市の子育てに関する情報をまとめた冊子	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
	⑪発達相談(発達支援センター) 発達障がいのある子ども、またその疑いのある子どもの相談に応じます。	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ

子育て観やサービスの満足度などについてうかがいます。

問25 あなたは、子育てに関して不安や負担などを感じていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. 非常に不安や負担を感じる | 2. なんとなく不安や負担を感じる |
| 3. あまり不安や負担などは感じない | 4. 全く感じない |
| 5. どれともいえない | 6. その他 () |

問26 子育てに関する悩みや心配ごとはありますか。また、その内容はどのようなことですか。1～28までのうち、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

<子育て全般・方法など>

- | | |
|------------------------------|--------------------------|
| 1. 遊びやしつけについて | 2. 子どもの性格や生活習慣について |
| 3. 子どもを叱りすぎているような気がする | 4. ストレスなどで子どもに手をあげてしまうこと |
| 5. 子育てサービスの内容や利用方法がよくわからないこと | |

<周囲の理解や協力など>

- | | |
|--------------------------------|-------------------|
| 6. 話し相手や相談相手がないこと | 7. 保護者同士の付き合いについて |
| 8. 配偶者（パートナー）の子育てへの協力が少ないこと | |
| 9. 配偶者（パートナー）と子育てに関して意見が合わないこと | |
| 10. 祖父母など周囲と子育てに関して意見が合わないこと | 11. 先生や保育士に関する |

<時間的な問題>

- | | |
|-------------------------|-----------------------|
| 12. 子どもとの時間が十分にとれていないこと | 13. 仕事や社会活動との両立について |
| 14. 自分に自由な時間がもてないことについて | 15. 夫婦で過ごす時間がとれていないこと |

<子どもの健康など>

- | | |
|---------------|------------------|
| 16. 病気や発育について | 17. 知能や言語の発達について |
| 18. 障害について | 19. 食事や栄養について |

<子どもの教育・友達づきあい>

- | | |
|--------------------------|---------------|
| 20. 友達づきあい（いじめなどを含む）について | |
| 21. 学力や進学・受験について | 22. 不登校などについて |

<経済面・安全面>

- | | |
|---------------------------|------------|
| 23. 生活費について | 24. 就労について |
| 25. 犯罪や事件などの被害にあわないか心配なこと | |

<その他>

- | | |
|-----------------|-------------|
| 26. 親の介護（ダブルケア） | 27. その他 () |
| 28. 悩みや心配ごとは特にな | |

問27 仕事と子育てを両立させる上で大変だと思われることは何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 急な残業が入ってしまう |
| 2. 自分が病気・けがをした時や子どもが急に病気になったとき、代わりに面倒をみる人がいない |
| 3. 家族の理解が得られない |
| 4. 職場の理解が得られない |
| 5. 子どもの他に面倒をみなければならない人がいる |
| 6. 子どもの面倒をみってくれる放課後児童クラブなどが見つからない |
| 7. 子どもと接する時間が少ない |
| 8. その他 () |

問28 お父さんは、子育てに積極的に参加されていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. 積極的に参加している | 2. できるだけ参加している |
| 3. あまり参加していない | 4. 全く参加していない |
| 5. 母子家庭である | 6. その他 () |

問29 **問28で「1~3」に回答された方にかかいます。**お父さんは、どのような子育てに参加されていますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1. 子どもと遊ぶ | 2. 子どものしつけ |
| 3. 病気の時、病院等につれていく | 4. 放課後児童クラブの送迎 |
| 5. 子どもの食事の調理や世話 | 6. 子どもの入浴や着替え |
| 7. 子どもの教育（学習）など | 8. その他 () |

問30 子どもと過ごす時間はどのくらいありますか。仕事のある日、仕事の無い日それぞれについて、1日当たりの「子どもと過ごす時間」をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。また、時間は () 内に数字でご記入ください。

- | | | | |
|----|---------------|---|---------------|
| 父親 | 仕事のある日 () 時間 | / | 仕事の無い日 () 時間 |
| 母親 | 仕事のある日 () 時間 | / | 仕事の無い日 () 時間 |

問31 子育てに関する情報をどのように入手されていますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|---------------------------|---|
| 1. 配偶者 | 2. 父母（子どもの祖父母） |
| 3. 親戚 | 4. 友人、知人 |
| 5. 近所の人 | 6. 子育て中の仲間 |
| 7. 小学校・保育所・幼稚園・認定こども園 | 8. 地域子育て支援センター
(子どもセンター・ピバシティ彦根・東山児童館) |
| 9. 福祉センター（子育て支援課・家庭児童相談室） | 10. 福祉センター（子ども・若者課） |
| 11. 福祉センター（幼児課） | 12. 発達支援センター
(旧子ども療育センターおよび発達支援室) |
| 13. くすのきセンター（健康推進課） | 14. 教育委員会 |
| 15. 子育て雑誌、育児書 | 16. テレビ、ラジオ、新聞 |
| 17. コミュニティ誌 | 18. インターネット |
| 19. 市の広報やパンフレット・ガイドブック | 20. その他 () |
| 21. 情報の入手先がない（わからない） | |

問32 彦根市の子育て環境についてどう思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|-----------------------|-------------------------|
| 1. 近所に子どもと同世代の遊び仲間がいる | 2. 自然環境にめぐまれている |
| 3. 風紀がよい | 4. 子育てに関する情報が豊富である |
| 5. 子ども会などの地域活動が盛んである | 6. 子どもの施設の整備状況がよい |
| 7. 学校などの教育施設の整備状況がよい | 8. 文化施設の整備状況がよい |
| 9. 医療機関・施設の整備状況がよい | 10. 遊び場が整っている |
| 11. 交通の便がよい | 12. 公共施設や道路が子育てに配慮されている |
| 13. 子連れで利用しやすい店舗が多い | 14. 子育てしながら働ける職場が多い |
| 15. 特に何も思わない | 16. その他 () |

問35で「2. 取得した」と回答した方にうかがいます。

⇒ 該当しない方は、問36へ

問35-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 父親

- | | |
|--------------------|--------|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した | |
| 2. 育児休業中に離職した | ⇒ 問36へ |

(2) 母親

- | | |
|--------------------|--------|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した | |
| 2. 育児休業中に離職した | ⇒ 問36へ |

問35-2で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

→問35-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか1つに○をつけてください。※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1」を選択してください。

(1) 父親

- | | |
|-------------------------|------------|
| 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった | 2. それ以外だった |
|-------------------------|------------|

(2) 母親

- | | |
|-------------------------|------------|
| 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった | 2. それ以外だった |
|-------------------------|------------|

→問35-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。()内に数字でご記入ください。

(1) 父親

実際の取得期間 () 歳 () ヶ月	希望 () 歳 () ヶ月
----------------------	-----------------

(2) 母親

実際の取得期間 () 歳 () ヶ月	希望 () 歳 () ヶ月
----------------------	-----------------

→問35-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。()内に数字でご記入ください。

(1) 父親

() 歳 () ヶ月

(2) 母親

() 歳 () ヶ月

問35-4で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

問35-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1) 「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

(1) 父親

- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため | 2. 配偶者や家族の希望があったため |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他 () | |

(2) 母親

- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため | 2. 配偶者や家族の希望があったため |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他 () | |

(2) 「希望」より遅く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

(1) 父親

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため | |
| 6. その他 () | |

(2) 母親

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため | |
| 6. その他 () | |

問35-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 父親

- | | |
|---|--|
| 1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった） | |
| 2. 利用した | 3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった） ⇒ 問35-8へ |

(2) 母親

- | | |
|---|--|
| 1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった） | |
| 2. 利用した | 3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった） ⇒ 問35-8へ |

問35-7で「3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」と回答した方にうかがいます。

問35-8 短時間勤務制度を利用しなかった理由は何かですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

(1) 父親

- | |
|---|
| 1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった |
| 2. 仕事が忙しかった |
| 3. 短時間勤務にすると給与が減額される |
| 4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる |
| 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した |
| 6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった |
| 7. 子育てや家事に専念するため退職した |
| 8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった） |
| 9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった |
| 10. その他 () |

